

「斜めの地層 ～芳ノ谷層の露頭～」

多久市北多久町にある三研工業株式会社のそばに、地層が見られる（露頭）があります。

この場所に見られる地層は、相知層群の中の芳ノ谷層と呼ばれます。ここでは、い靴化の観察するポイントが存在します。

まず、1つ目は石炭層の観察ができます。多久市が、昔炭鉱の町として栄えていたなごりです。また、その石炭層をよく見ると、石炭の中に小さなオレンジ色の粒が見られます。これは、植物が石炭になるさいに、樹液が固まって化石となった琥珀（こはく）と呼ばれるものです。

2つ目は、地層内に、単層に対し、斜めになっている模様（クロスラミナ）を観察することができます。

6年生で、地層の学習をする際に、実際に露頭を見学する場所として見やすい場所となっています。



三研工業株式会社そば